

この結果、日中のホワイトカラーの生産性は明らかに高まっていると思います。この制度だけではなくて、ほかにもオフィスのIT化などを順次進めてきたわけですが、弊社の場合は、過去18期で連続増収増益で、その間に売上げが何倍にも伸びておりますけれども、いわゆる本社人員、例えば間接部門、人事部や経理部のようなスタッフの数は、その間、過去10年以上にわたって増えておりません。逆に契約社員化も進んでおり、端的に業務の効率化が進んできたという成果があらわれております。結局は、働く社員の日中の仕事への集中と、残業がないため一日の後半を自分のプライベートな生活に使えるという成果が出ております。

「がんばるタイム」、「リフレッシュ休暇」なども含めて、特に女性という観点から申し上げますと、ワーキングマザー、あるいは特に新卒の女子学生の方から、就職したい企業として人気が高いということで、大変うれしいのですが、学生の方や実際に働いている女性社員の方々から、生活と仕事を両立しながら働ける会社であると言っている、という成果が出ていると思います。

今後の課題としては、これを続けると同時に、まだまだ有給休暇を100%消化というところまでには至っておりませんので、これを何とか取れるようにしたいということで、今、推進しているところです。

クロイ電機における取組

武石 引き続きまして、クロイ電機株式会社執行役員管理部長の大川様でございます。クロイ電機は、京都に本社がございまして、照明機器の開発を中心にこれまで業務を展開されていらっしゃいましたが、近年、高度技術を活用しました電子機器分野でも業績を上げておられるということです。正社員が約300人、その外にパートタイムの方が約170人という従業員構成で、パートタイムの方に早い段階から育児休業制度を適用しておられるという取組が評価され、平成13年度ファミリー・フレンドリー企業表彰の京都労働局長賞を受賞されているということです。

大川 私どもは、京都にありますメーカーでございます。住宅用とかビル用の照明器具、それから電子応用製品の開発から製造までを行っております。大手メーカーのOEM商品が中心ですので、私どもの名前はほとんど出ませんし、具体的に活発な営業というのがほとんどない地味な物づくりの会社というのが実態です。

会社のスローガンが、ヒューマン・エレクトロニクス・アンド・ライティングという形で、エレクトロニクスとライティングをすることなのですが、その前に「ヒューマン」という言葉を付けております。これは、使っていただいて、人間性豊かな気持ちになれる製品を開発していこうというグランドデザインの中で行っているわけなのですが、この「ヒューマン」という言葉を、使っていただくお客様だけではなくて、従業員にもヒューマンでありたい、ということが各種制度のベースになっております。

その中で、仕事と家庭の両立支援や働き方に対する考え方ですが、決して少子化対策や次世代育成支援対策推進のためだけではなくて、私ども会社の企業経営や、人事管理の視点から非常に重要であるということで取り組んでおります。そもそも500名弱の限られた人材を育成して活用していかなければならないという重要な経営戦略の中で、仕事と子育ての両立が実現できる雇用・就労環境を整備していかないといけない。従業員が、一人一人多様性あふれる人材であって、その能力を十分に発揮してもらわないといけない、そういう環境をつくっていかないといけない。そして、さらに当たり前のことですが、仕事を通して自己実現を追求できるかということを求めていかないといけない。それが企業価値の最大化と従業員の満足度の向上ということにつながるのではないかと思います。人事管理の基本は、公正性、納得性。評価は、全職種にわたって作っております職能基準書、発揮能力基準書をベースに成果、貢献度をはかっております。

今も「ヒューマン」と言いましたが、私どもはかなり以前から、年に2回、目標管理面接、目標設定と評価の面接なのですが、上司と部下と1対1で1回30分以上話をしてください、ということを行っております。この面接は、当然業務のことを中心に将来の期待を語ったりするのですが、この面接の中で、面接者の方から希望があれば、住宅購入なども含めた個人的な相談をするということで、目的管理面接の中で育児や介護などの話が往々にして出てきております。こういう面接がありますと、どうしても面接をする方は、その制度をある程度知らないといけないということと、実際それが相談窓口になって人事の方に連絡が来る。その個人個人と具体的に制度についてのお話、説明をするという形で進んでおります。

当社では、平成3年に育児休業制度を導入し、このときに、パートタイマーの方にも同時に育児休業制度を適用しております。育児というのは、多くの人にとっては長